



【折れ曲がっている地層】 奥川 萩野層

奥川の新町に入る 峠 から、真正面の露頭をながめると、波をうったような地層が見えます。地層が波のように折れ曲がっていることを、「しゅう曲」といいます。地層は、水平に堆積しますから、堆積した後、大きな力が加わって折れ曲がったものと考えられます。すごい力が加わったのですね。



【ずれている地層】 奥川 段丘堆積物

地層が堆積した後、地殻変動で大きな力が加わって割れ目ができ、地層がずれていることを「断層」といいます。地震によって断層ができることもあり、地球が生きて活動している証拠なのです。

【火山灰流堆積物】

国道49号線沿い 沼沢浮石層

今から5000年ほど前、沼沢火山が爆発し、その時の軽石や火山灰が川沿いに流れ下り堆積しました。その沼沢火山の堆積物がこの西会津町にも堆積しているのです。軽石が火山の爆発によってできたものだということを知っていましたか。

